

## 平成31年度事業計画・予算が決定

3月6日開催の平成30年度定時理事会及び3月25日開催の平成30年度評議員会において、平成31年度事業計画及び収支予算が承認されました。

### ◆定時理事会の決議事項

- 1 平成31年度事業計画及び収支予算（案）について
- 2 平成30年度評議員会の招集について
- 3 会計監査人の報酬について

### ◆評議員会の決議事項

- 1 平成31年度事業計画及び収支予算（案）の承認について  
以下に事業計画の一部を抜粋して報告します。

## I 重点的な取組方針

- 2018年の訪日外国人数が過去最高の3,119万人となり、インバウンドは依然好調を維持しています。東京2020大会の開催に向けた観光振興の機運の盛り上がりは、財団事業を効果的に展開する絶好の機会です。この機を捉え、賛助会員の皆様を中心とした観光関連業界のニーズを十分把握し、緊密な連携を図りつつ事業展開してまいります。
- 事業の推進においては、東京2020大会とその先を見据え、東京の多様な魅力を海外に発信しながら、観光に関する事業者の支援や旅行者の受入環境の充実に向けた取組などを着実に実施してまいります。

## II 公益目的事業

### 1 海外からの旅行者誘致に関する事業

- (1) 観光マーケティング事業〈東京都受託事業〉
- (2) アイコン等を活用したプロモーション〈東京都受託事業〉
- (3) 東京2020大会後を見据えた観光PR（一部新規）〈東京都受託事業〉

観光目的としての東京の認知度を更に向上させ、東京2020大会後もさらに訪都旅行者数を拡大していくため、オンライン広告の掲出やテレビCMの放映実施、観光レップを活用したプロモーション、世界有数の観光都市との相互PRを行います。加えてジャパンエキスポ（仏）を活用した観光PRを実施します。

- (4) ビッグイベントを活用した観光PR（新規）〈東京都受託事業〉

ラグビーワールドカップ2019™等の国内外イベントを活用した観光PRを実施します。

- (5) 欧米豪を中心とした富裕層向けプロモーション（一部新規）〈東京都受託事業〉

富裕層の取扱いに特化した旅行会社を招聘し、都内事業者との富裕層向け商談会の開催支援を実施します。

- (6) 東京観光レップの運営（一部新規）〈東京都受託事業〉

新たに台湾・マレーシア（シンガポール・タイ含む）に東京観光レップを設置します。また、年1回、全レップを東京に一堂に集め、海外市場セミナーや市場別相談会を開催します。

- (7) 民間事業者と連携した旅行者誘致事業（一部新規）〈東京都負担金事業〉

(ア) 旅行博等への出展等

(イ) 民間企業とのジョイントプロモーション

(ウ) パンフレットの制作

(エ) 東京ニュースの配信

(オ) 東京観光レップ主催、旅行事業者向けセミナーの実施

(カ) 海外メディア招聘

(キ) 海外旅行事業者招聘

(ク) 一般市民向けプロモーションの実施（新規）

新規事業として香港、インドネシアの一般市民に対して、東京の魅力を訴求するプロモーションを実施します。

- (8) 観光プロモーション等の新たな展開（一部新規）〈東京都受託事業〉

(ア) 既存市場における観光プロモーションの強化

欧米豪からの富裕層旅行者等の誘致を促進するため、既にプロモーションを実施している市場においてミッション型のプロモーションを実施。旅行事業者・メディアなどを対象に、商談会や観光セミナーを実施します。

- (イ) ロシア、UAE及びオランダにおけるプロモーション（一部新規）

訪都旅行者数の更なる増加が期待できるロシア、UAE及び新規でオランダにおいて、現地旅行博に出展するとともに、観光セミナーを実施します。

- (9) 東京から日本の魅力新発見〈東京都負担金事業〉

- (10) 地方連携参画型広域プロモーション（一部新規）〈東京都受託事業〉

- (11) 世界自然遺産を活用した観光振興（新規）〈東京都負担金事業〉

世界自然遺産としての小笠原諸島と、国内の世界自然遺産登録地を有する地方公共団体と連携し、世界自然遺産の知名度を生かしたPRを実施します。

- (12) 国際スポーツ大会を契機とした観光振興（一部新規）〈東京都負担金事業〉

欧米豪の比較的富裕層が多い国からの観戦者が多く訪れるラグビーワールドカップ2019™の日本開催を契機とし、東京と他開催地等への周遊を促すためのプロモーションを実施するとともに、東京2020大会を契機に来日が多く見込まれる国に対する観光PRを行います。

- (13) ビジット・ジャパン（VJ）地方連携事業

- (14) 海外青少年の教育旅行受入促進事業〈東京都受託事業〉

- (15) 情報の発信、共有及びネットワークの拡大

(ア) ニュースレターの発行

(イ) 各種セミナー・商談会等への参加

### 2 コンベンション誘致に関する事業

- (1) 東京都 MICE 連携推進協議会の運営〈東京都補助金事業〉

(ア) 東京都 MICE 連携推進協議会の設置

(イ) MICE シンポジウムの開催

- (2) 国際会議誘致・開催支援事業（一部新規）〈一部東京都受託・補助金事業・出資金事業〉

(ア) 国際会議誘致支援

① 誘致マーケティング活動

② 誘致プロモーション活動

③ 学術・重点分野国際会議誘致に対するハンズオン支援〈東京都補助金事業〉

(イ) 国際会議開催支援

① 参加促進への支援活動〈東京都受託事業〉

② 開催運営への支援活動

③ 国際会議開催支援プログラム〈東京都受託事業〉

④ 観光ボランティアを対象とした国際会議向けの研修〈東京都受託事業〉

- (ウ) 国際会議誘致・開催資金助成等事業（一部新規）〈東京都出資金事業〉

① 国際会議誘致支援

② 国際会議誘致・開催支援

- ③ 国際会議等立上げ資金助成
  - ④ 立上げ型国際会議等開催資金助成
  - (エ) コンベンション統計事業
  - (3) 国内会議等の国際化支援〈東京都補助金事業〉
  - (4) 企業系ビジネスイベントの誘致開催支援事業〈一部東京都受託・補助金事業〉
    - (ア) 海外トレードショーへの出展
    - (イ) 企業系ビジネスイベント誘致支援事業〈東京都補助金事業〉
    - (ウ) 企業系ビジネスイベント開催支援事業〈東京都補助金事業〉
    - (エ) 企業系ビジネスイベント開催支援メニュー開発〈東京都受託事業〉
      - 注) 企業系ビジネスイベントとは、企業系会議と報奨旅行を総称した名称です。
  - (5) 展示会・イベント誘致・開催支援事業〈東京都補助金事業・出資金事業〉
    - (ア) 展示会における海外参加促進支援（国際化支援）〈東京都補助金事業〉
      - (イ) イベント誘致・開催資金助成〈東京都出資金事業〉
        - ① イベント誘致資金助成
        - ② イベント開催資金助成・開催支援
        - ③ 国際イベント立上げ資金助成
        - ④ 立上げ型国際イベント開催資金助成
  - (6) ビジネスイベント情報発信（一部新規）〈一部東京都補助金事業〉
    - (ア) コンベンション開催情報発信
    - (イ) 広告掲載によるPR強化（一部新規）〈東京都補助金事業〉
    - (ウ) MICE ファムトリップ〈東京都補助金事業〉
    - (エ) 海外ミーティングプランナーとのネットワーク構築〈東京都補助金事業〉
    - (オ) 訪問営業（セールスコール・ロードショー）の実施〈東京都補助金事業〉
    - (カ) MICE 拠点育成支援エリアPR事業〈東京都補助金事業〉
    - (キ) 都内展示会主催者向けセミナーの開催（新規）〈東京都補助金事業〉
      - 都内展示会主催者を対象に、展示会国際化のメリット等を訴求するとともに支援助成事業について周知します。
  - (7) ビジネスイベントプロモーション基盤の構築（一部新規）〈東京都補助金事業〉
  - (8) MICE 施設の受入環境整備事業〈東京都出資金事業〉
  - (9) ユニークベニュー利用促進事業〈東京都補助金事業〉
  - (10) ユニークベニュー施設の受入環境整備支援〈東京都出資金事業〉
  - (11) ユニークベニューワンストップ窓口の設置〈東京都受託事業〉
  - (12) ユニークベニューの魅力発信（一部新規）〈東京都補助金事業・受託事業〉
    - (ア) 東京ユニークベニューショーケースイベントの実施（新規）〈東京都補助金事業〉
      - 都内ユニークベニューの魅力や活用方法を幅広く発信するため、施設の視察ツアーやレセプション等を含んだショーケースイベントを実施します。
    - (イ) ユニークベニュー専用ウェブサイトの管理・運営〈東京都受託事業〉
    - (ウ) ユニークベニューPRパンフレットの改訂・増刷〈東京都受託事業〉
  - (13) 東京ビジネスイベント先進エリア支援事業〈東京都出資金事業〉
  - (14) 都市間連携によるビジネスイベント誘致の推進（一部新規）〈東京都補助金事業〉
  - (15) MICE 専門人材育成事業（一部新規）〈東京都負担金事業〉
    - (ア) MICE 専門人材育成講座（基礎）の実施（一部新規）
    - (イ) MICE 専門人材育成講座（実践）の実施
    - (ウ) 関連事業者向け実務マニュアルの作成
    - (エ) 出張講座の実施
  - (オ) 大学教授等を対象としたセミナー開催
  - (16) MICE マーケティング戦略の構築（一部新規）〈東京都受託事業〉
    - (ア) 国際会議に係る施策の振り返りによる効果検証及び分析調査（新規）
      - MICE 開催のメリットである「経済波及効果」、「都市の産業力の強化」、「都市のプレゼンスの向上」の視点から施策の効果検証、及び課題等を分析するための基礎調査を実施します。
      - (イ) KPIによる効果測定及び戦略等の検証
- ### 3 地域の観光振興に関する事業
- (1) 観光団体・民間事業者等との連携による地域振興（一部新規）〈一部東京都補助金、受託事業〉
    - (ア) 「地域支援窓口」の設置・運営
    - (イ) 地域振興助成〈東京都補助金事業〉
    - (ウ) 東京トラベルマートの開催
    - (エ) 観光関連団体・大学等との連携
    - (オ) 観光資源商品化支援事業〈観光振興基金事業〉
    - (カ) アンテナショップ支援事業〈東京都受託事業〉
    - (キ) 鳥しよ地域における観光連携実践プロジェクト〈東京都受託事業〉
    - (ク) 世界自然遺産を活用した観光振興（新規）〈東京都負担金事業〉【再掲】
  - (2) 魅力を高める観光資源の開発（一部新規）〈東京都出資金事業、受託事業〉
    - (ア) 地域資源発掘型実証プログラム事業〈東京都出資金事業〉
    - (イ) 東京2020大会を契機としたイベント開催支援（新規）〈東京都出資金事業〉
      - 東京2020大会開催の機会を捉えて、都内各地での旅行者の周遊につなげていくため、地域の観光協会や企業・団体など多様な主体が連携し、大会期間中やその前後を含めた2020年に実施するPRイベント等を支援するとともに広報活動を行い、東京の魅力国内外に発信します。
    - (ウ) 旅行博等による東京の魅力PR（新規）〈東京都受託事業〉
      - 大阪で開催されるツーリズムEXPO ジャパン展示会に出席し、東京の魅力を効果的かつ積極的に発信します。
    - (エ) 多摩・鳥しよ魅力発信事業〈東京都受託事業〉
    - (オ) 多摩・鳥しよ地域旅行商品販売促進事業（新規）〈東京都出資金事業〉
      - 多摩・鳥しよ地域の豊かな観光資源を活かした体験コンテンツを造成し、効果的なプロモーションを行うことにより販売を促進することで、2020年に向けて増加が見込まれる東京への外国人旅行者や日本人旅行者を多摩・鳥しよ地域へ送客します。
    - (カ) 多摩・鳥しよ観光交通促進プロジェクト（新規）
      - ① 調査・実証実験〈東京都出資金事業〉
        - 多摩地域・鳥しよ地域の交通手段やその利用状況等を取りまとめるための調査を実施し、調査結果を踏まえ、多摩地域において広域的な実証実験を実施します。
      - ② 交通インフラ整備支援事業〈東京都補助事業〉
        - 多摩・鳥しよ地域内において、シェアサイクルや新たな交通用具等を活用した二次交通充実の取組を支援します。
    - (キ) 新たなツーリズム開発支援事業〈東京都出資金事業〉
    - (ク) 鳥しよ地域キャッシュレス化推進事業（新規）〈東京都出資金事業〉
      - 鳥しよ地域においてプレミアム付宿泊旅行商品券（しまぼ通貨）を販売するとともに、新たなキャッシュレス化の仕組みの構築に向けた実証実験を実施し、旅行者の更なる誘致及び利便性の向上を図ります。
    - (ケ) 鳥しよ地域を活用した縁結び観光プロジェクト〈東京都出資金事業、補助事業〉
  - (3) 観光まちづくりの支援事業の実施（一部新規）〈東京都受託事業、出資金事業〉
    - (ア) 地域における観光まちづくりの支援（一部新規）
      - ① 観光活性化フォーラムの開催〈東京都補助事業〉

- ② アドバイザー派遣事業〈東京都出資金事業〉
- ③ 学生インターン事業〈東京都出資金事業〉
- ④ 観光人材育成支援事業〈東京都補助事業〉
- ⑤ 観光まちづくり支援助成事業（新規）〈東京都出資金事業〉

地域の観光産業の活性化や経営力強化を図ることを目的とした事業実施に係る費用の一部を補助する。

- (イ) TOKYO 再発見！街歩きツアー事業（一部新規）〈東京都補助事業〉
- (ウ) 水辺のにぎわい創出事業〈東京都出資金事業〉
- (エ) 東京ライトアップ発信プロジェクト（一部新規）〈東京都出資金事業〉
  - ① 建造物等のライトアップモデル助成
  - ② 春・秋のライトアップモデル助成
  - ③ イベント等を活用したライトアップモデル助成
  - ④ 東京2020大会時のライトアップ助成（新規）
- 東京2020大会開催期間の一時的なライトアップを行う民間事業者・区市町村等の取組を支援します。
- (オ) ナイトライフ観光振興助成金（新規）〈東京都出資金事業〉  
観光関連団体等が行うナイトライフイベント、PR等の取組を支援します。
- (4) 東京ロケーションボックスの運営〈東京都受託事業〉
- (5) 東京シティガイド検定の実施
- (6) 被災地応援ツアーの実施〈東京都出資金事業〉
- (7) 免税店支援情報発信事業〈東京都補助事業〉
- (8) 受入環境インフラの整備（一部新規）〈東京都出資金事業〉
  - (ア) 観光インフラ整備支援事業
    - ① 区市町村観光インフラ整備支援
    - ② 観光施設の国際化支援
  - (イ) 観光バス等バリアフリー化支援事業
  - (ウ) アクセシブル・ツーリズムの推進
  - (エ) 宿泊施設のバリアフリー化支援事業（一部新規）
  - (オ) 宿泊施設における安全・安心向上事業
  - (カ) 観光経営・インバウンド対応力強化事業
  - (キ) 東京ひとり歩きサイン計画
  - (ク) デジタルサイネージを活用した観光情報ネットワーク事業（一部新規）
  - (ケ) 外国人旅行者に対するWi-Fi利用環境整備事業
  - (コ) タクシー事業者向け多言語対応端末導入補助事業

#### 4 観光情報の発信に関する事業

- (1) 東京ブランドの推進事業〈東京都補助金事業〉
- (2) ウェブサイトによる情報発信〈東京都補助金事業〉
- (3) SNSによる情報発信〈東京都補助金事業〉
- (4) ウェルカムカードの作成〈東京都補助金事業〉
- (5) ムスリム及びベジタリアン観光客向けパンフレットの作成（一部新規）〈東京都補助金事業〉
  - (ア) ムスリム観光客向けパンフレットの作成
  - (イ) ベジタリアン観光客向けパンフレットの作成（新規）  
ベジタリアン旅行者の受入に取り組んでいる飲食店を紹介した英語版パンフレットを作成し、東京観光情報センター、東京観光案内窓口、宿泊施設等で配布します。
- (6) 東京観光情報センター等の管理運営（一部新規）〈東京都受託事業〉
  - (ア) 東京観光情報センターの運営
  - (イ) 全国観光PRコーナーの運営
- (7) 広域的な観光案内拠点等の整備及び運営〈東京都出資金事業、受託事業〉
  - (ア) 広域的な観光案内拠点等の整備支援
  - (イ) 広域的な観光案内拠点等の運営支援
- (8) 観光ボランティアの管理運営（一部新規）〈東京都受託事業〉
  - (ア) 東京都観光ボランティアの管理運営
    - ① 都庁案内ガイドサービス・展望室ガイドサービス
    - ② 街なか観光案内
    - ③ 観光ガイドサービス
    - ④ 観光ボランティアの派遣
  - (イ) おもてなし親善大使の育成

- ① おもてなし親善大使育成の開催
- ② 外国人と交流活動の実施
- ③ スキルアップ研修の実施

- (9) 東京マラソン応援観光マップの作成・臨時観光案内所の設置運営〈東京都受託事業〉
  - (ア) 東京マラソン応援観光マップの作成
  - (イ) 臨時観光案内所の設置運営
- (10) 多言語メニュー作成支援ウェブサイト（EAT 東京）の運営〈東京都受託事業〉
  - (ア) 多言語メニュー作成支援ウェブサイト
  - (イ) 外国語メニューがある飲食店検索サイト
- (11) マラソン祭りフォトコンテストの実施
- (12) 東京観光デジタルパンフレットギャラリーの管理運営
- (13) 東京映像素材集の管理運営
- (14) 財団の活動の広報に関する事業

#### 5 会報発行事業

- (1) 会報「TCVB NEWS」の発行
- (2) 「TCVB 賛助会員向けニュース速報」の配信

### III 収益事業

- 1 旅券交付に伴う東京都手数料徴収及び収入印紙販売事業
- 2 ガイドマップ等の販売事業
  - (1) 東京教育観光マップの販売
  - (2) 東京シティガイド検定テキスト等の販売

### IV その他事業

#### 1 TCVB ミーティングの開催

東京の観光に関わる様々なトピックを扱うTCVBミーティングを運営します。既存のテーマに加え、受入環境整備や最新の観光関連トピックも柔軟に取り入れ、賛助会員の様々な関心分野に対応します。

より多様な事業者等が出席できる環境を整え、財団のプラットフォーム機能向上を図ります。

#### 2 会員情報交換会の開催

財団の賛助会員である観光関連事業者等の交流を目的とした情報交換会を開催し、講演会及び懇親会を実施します。

#### 3 TCVB ビジネス交流会の開催

賛助会員同士のマッチング機会を創出し、ビジネス拡大の場を提供します。

#### 4 企画調査事業

民間事業者等との共同研究や、在京外国人識者との意見交換などの企画調査事業を行い、そこで得られた知見等を、賛助会員をはじめとした観光関連事業者等に広く還元します。

#### ◆予算 総額 9,873百万円

予算の執行管理には十分留意し、引き続き財政運営の健全化に努めます。

### 平成31年4月1日付 幹部人事のお知らせ

#### 幹部人事異動

総務部次長兼総務課長	佐藤 真之
総務部東京観光情報センター所長	深沢 令子
地域振興部次長兼事業課長	長崎 純一
地域振興部次長兼観光インフラ整備課長	島村美也子
地域振興部東京フィルムコミッション担当課長	田中 克典
コンベンション事業部国際渉外担当課長	大村 直子

### ● コンベンション誘致速報 ●

当財団が誘致活動支援をしてきた以下の国際会議の誘致に成功しました。

第16回 DOCOMOMO 国際会議2020東京  
 【会期】2020年9月6日～15日  
 【参加予定者数】800名（うち海外より300名）  
 【会場】上野公園エリア

## ユニークベニューの専用ウェブサイトオープン& PRパンフレットが新しくなりました!



UVウェブサイト・トップページ



UVパンフ・表紙

東京都は、都内の特別感を演出できる施設のユニークベニュー利用を推進するため、ユニークベニューを紹介する専用ウェブサイトを開設しました。都立施設、美術館や神社仏閣、テーマパークなど多様な魅力をもつ57施設を紹介しています。貸出可能なスペースの面積や収容人数などの情報はもちろん、都立施設については360°画像を通じて貸出可能なスペースの様子を確認

することができます。また、既にイベントの開催実績がある施設の活用事例などのコンテンツも盛り込んでいます。

さらに、平成28年度から発行しているユニークベニュー PRパンフレットも新たに19施設を追加しました。都立施設としては東京都江戸東京博物館・東京都現代美術館・旧前田家本邸洋館、民間等施設としてはサントリーホール・自由学園明日館・東京タワーなどが新しく加わっています。

ウェブサイトとパンフレットを活用することで、MICE主催者やミーティングプランナーなどに、東京のユニークベニューの魅力や活用方法等を効果的に発信してまいります。

(コンベンション事業部)

## 平成31年度国際会議・国際イベント・展示会に関する助成・開催支援

当財団では東京でのMICE開催決定を強力に支援するため、今年度以下の支援事業を募集しています。

平成31年度より、国際競争力の一層の強化を図るため、開催時の会場借上げ費などを助成する「国際会議誘致・開催支援事業」において支援内容を拡充します。開催資金助成については、上限額を最大3,000万円から最大1億1,300万円に引き上げるとともに、補助率も2分の1から4分の3に大幅に引き上げます。

国際会議の誘致・開催支援以外のMICE支援事業にも積極的に取り組んでまいります。

1. 学術系国際会議の誘致支援
2. 国内会議等の国際化支援
3. 立上げ型国際会議等の準備・開催支援
4. 国際イベント誘致・開催支援
5. 立上げ型国際イベントの準備・開催支援
6. 展示会国際化支援

各事業に関する詳細は、ビジネスイベント関連事業者向けウェブサイト「BUSINESS EVENTS TOKYO」内「サービス&サポート>助成金」をご参照ください。<https://businesseventstokyo.org/ja/services-support/preparation-support/> (コンベンション事業部)

## 平成31年度ビジネスイベント受入環境整備等支援

当財団では、MICE施設やユニークベニュー施設、ユニークベニューを会場として利用するMICE等イベントに対し、以下の支援事業を昨年度に引き続き実施しております。この機会に是非利用をご検討ください。

### 1. MICE施設の受入環境整備支援

都内のMICEの会場となる施設の機能強化を目指し、施設の受入環境整備を支援しています。1施設当たり助成率1/2で、3,000万円を上限に助成しています。ただし、過去に助成を受けた施設については、合計額を3,000万円としています。

### 2. ユニークベニュー施設の受入環境整備支援

ユニークベニューの会場となる施設の機能強化に向けて、施設の所有者等が行う設備導入等の取組(設備の導入、設置工事等)を支援。上限額が、500万円から1,000万円に拡大しています。一部助成対象経費も拡大しています。

### 3. ユニークベニュー会場利用支援

MICE開催都市東京の魅力を発信するMICE等イベントに対し、ユニークベニューの会場利用によって生ずる会場設営経費の一部を支援しています。上限額が、500万円から1,000万円に拡大しています。

各事業に関する詳細は、当財団ウェブサイト「ビジネスイベント誘致に関する事業」をご参照ください。<https://www.tcvb.or.jp/jp/project/convention/> (コンベンション事業部)

## 平成31年度「MICEグローバル人材育成講座」開催

昨年度に引き続き「MICEグローバル人材育成講座」を実施します。MICE業界の第一線で活躍されている国内外の講師陣による実例を交えた講義を予定しています。参加は事前申込み制(有料)、詳細は「BUSINESS EVENTS TOKYO」をご覧ください(6月中旬頃発表予定)。(コンベンション事業部)

## 東京都現代美術館がリニューアル・オープン!

東京都現代美術館は、諸設備の改修と利便性の向上を図るためおよそ3年にわたる休館を経て、より開かれた美術館を目指し、2019年3月29日にリニューアル・オープンしました。ユニークベニューとしての利用も可能で、特徴的な意匠が美しいエントランスホールは、光あふれる開放的な空間です。商品発表会や大型のパーティーなど、様々なイベントを開催いただけます。

(コンベンション事業部)

## 東京のMICEプロモーションに向けたトレードショーの出展について

コンベンション事業部では、MICE開催地としての東京の魅力を効果的に発信し、企業系会議、報奨旅行、国際会議に係る情報提供や提案を目的として、5月のIMEX Frankfurt(ドイツ フランクフルト)、10月のIMEX America(アメリカ ラスベガス)、11月のIBTM World(スペイン バルセロナ)に出展を予定しております。東京都へのビジネスイベント誘致をより一層推進すべく、活動する予定です。(コンベンション事業部)

## 平成31年度の旅行博出展予定について

今年度も観光事業部はアジア、欧州で主要な旅行博に多く出展予定です。賛助会員等の皆様は、共同出展や資料参加により、訪都旅行のプロモーションが可能となります。是非、ご興味のある市場に関しては、実際に現地に出向くことを含めご検討されることをお勧めいたします。多くの皆様とご一緒出来ることを楽しみにしております。

平成31年度 出展予定の海外旅行博等

国・地域	時期	旅行博名(予定) ※下線は新規または昨年度から変更
中国	8/30-9/1	(広州) CITIE
マレーシア	9/6-8	(クアラルンプール) MATTA Fair 夏
台湾	11/8-11	(台北) ITF
インド	2/3-5	(ムンバイ) OTM
フィリピン	2月予定	(マニラ) TTE
タイ	2月予定	(バンコク) TITF 冬
イギリス	11/4-6	(ロンドン) WTM
フランス	12/2-5	(カンヌ) ILTM Cannes
オランダ	1/15-19	(ユトレヒト) Vakantiebeurs
スペイン	1/22-26	(マドリッド) FITUR
ドイツ	3/4-8	(ベルリン) ITB Berlin
ロシア	時期未定	(出展イベント未定)

(観光事業部)

インドでの現地プロモーション実施



平成31年1月下旬にインド南部ベンガルールにて東京観光セミナー開催及び、ムンバイで開催されたBtoB旅行博OTMに出展しました。

過去2年間、インドにおける現地プロモーションは首都・デリーでのみ実施しており、両都市

における現地プロモーションは初めて実施しましたが、セミナーでは、日本とは時間の観念が違うと言われるインドの方々が始まり30分前から次々と来場し、共同出展者の方々と積極的に商談する姿が見られるなど、日本・東京に対する関心の高さを窺い知ることが出来ました。

セミナーや旅行博での商談では、東南アジアや中東、ヨーロッパに次ぐ、新しい旅行先として「日本・東京」を真剣に検討しているためDMCに関する情報を求める人や、既に日本行商品を扱っているが現状はゴールデンルート(東京・箱根・大阪・広島)もしくはゴールデンルート+アルペンルート(雪の大谷)等、DMCが提案するスポットやルートしか販売出来ていないため、新しいスポット・お勧めスポットを知りたいという声が多く聞かれました。

インドにおいては人同士のつながりが強いので、対面でのコミュニケーションや、自身が信頼する人(家族・友人等)の感想・意見等を重要視する傾向があると感じています。今後、チェンナイやベンガルールへの直行便就航も予定されており、ますますインドからの往来が増加することが期待されます。当財団では引き続きインドにおけるプロモーションを強化していきますので、現地にて一緒にプロモーションして下さる方々をお待ちしております!

(観光事業部)

MITT 旅行博初出展とロシア2都市で東京観光セミナーを開催!

3月12日から14日まで、モスクワ最大級の旅行博 Moscow International Travel & Tourism Exhibition (MITT) に当財団として初出展しました。東京ブースでは東京観光PRとともに茶道の



お点前のパフォーマンスと華道の展示などを行いました。来場者の多くの方が日本文化に深い関心を示されていました。

また、旅行博出展に伴い、MITT前日の11日には、モスクワ市内のメトロポールホテルにて、東京セミナーを開催し70名

の方にご参加いただきました。当財団の事業展開をはじめ、東京の最新情報、SNS インフルエンサーや日本の情報を取り上げたロシアで発行されている雑誌 KIMONO 編集長など多方面の方からも東京の魅力を語っていただきました。15日にはサンクトペテルブルグのフォーシーズンズホテルにて同様のセミナーを実施。こちらも72名の現地旅行関係者やメディアにご参加いただけました。

ロシアからの訪日数は近年順調に伸びてきており、今後も更なる増加が期待される市場です。当財団では、今後もロシア市場に向けたプロモーション展開を行ってまいります。(観光事業部)

The Essence of Luxury Travel - Marbella

TCVBでは昨年度から、富裕層向け旅行事業者が加盟するコンソーシアム、Traveller Made に加盟しています。その Traveller Made が主催する商談イベント、The Essence of Luxury Travel が、3月25日から29日にスペインのマルベリャで開催され、TCVBも初めて参加しました。TCVBでは、都並びにTCVBで重要市場としている欧州の国や都市から参加した旅行エージェント/トラベルデザイナーを中心に商談を行い、東京ならではのラグジュアリーコンテンツについて情報発信しました。商談を行ったほとんどの旅行エージェント/トラベルデザイナーが既に東京への送客を行っており、「人気の旅行先だ」といった声も非常に多く、昨年の ILTM Cannes 2018への出展に続き、東京の旅行地としての認知度の高さを再認識することとなりました。(観光事業部)



マラソン祭りフォトコンテスト2019の入賞・入選作品の発表!

平成31年3月3日に開催された「東京都ランナー応援イベント2019マラソン祭り(主催:東京都)」をモチーフにした作品を募集する、「マラソン祭りフォトコンテスト2019」を実施しました。入賞・入選作品は東京の観光公式サイト「GO TOKYO (<https://www.gotokyo.org/jp/marathon/>)」に掲載するとともに、東京都庁第一本庁舎1階東京観光情報センターに展示し、魅力的な東京の姿を広く紹介しています。

※展示期間2019年5月8日~5月30日まで

(観光情報課)

東京駅周辺・日本橋及び秋葉原で「街なか観光案内」を開始しました

平成31年3月29日より、新たに東京駅周辺・日本橋及び秋葉原の2地域において、観光ボランティアが外国人旅行者に積極的に声を掛け、外国語で観光案内等を行う「街なか観光案内」(\*)の活動を開始しました。新宿、上野、浅草、銀座、渋谷、臨海副都心の6地域に加え、東京を訪れる旅行者をサポートしていきます。

(\*) 街なか観光案内とは <https://www.gotokyo.org/jp/plan/machinaka-community-tourist-information/index.html> (観光情報課)



## 旅まつり名古屋2019 出展報告

当財団は3月16日・17日の2日間、名古屋市中区久屋大通公園にて開催された「第31回旅まつり名古屋2019」に出展しました。本イベントは「旅と宿と人のふれあい」をテーマに、全国から自治体・観光協会、および国内外の観光関連事業者が出展するイベントで、当財団では東京の観光PRブースを設置し、東京都内の区市町村、観光協会及び観光・交通関連事業者から提供された観光パンフレット、ノベルティ等を来場者へ配布しました。来場者からのお問い合わせとして、東京23区は春のお花見スポットである皇居周辺や、浅草・墨田・渋谷・新宿といった主要な観光地など、多摩地域は都心からアクセスも良く自然を体験できる高尾山・御岳山、歴史文化として日野の新撰組などの関心が高い状況でした。また、島しょ地域では、伊豆諸島と小笠原諸島の東京諸島11島が連携してブース出展し、観光パンフレット等の配布・特産品販売・参加型イベント等を実施し、各島の魅力をPRしました。今後も当財団はイベントへの出展を通して東京の魅力を発信していきます。(地域振興部事業課)



## 「観光活性化フォーラム TOKYO2019」の開催

平成31年2月7日(木)、地域の観光振興の参考として頂くため、区市町村や観光協会、旅行事業者やメディア等の観光事業関係者の方々を招き「観光活性化フォーラム TOKYO2019」を開催しました。

第1部は講演形式で行い、木曾崇氏より「東京版 ナイトタイムエコノミー～2020年までに訪日外国人の満足度向上を目指す～」について基調講演をいただき、地域の取組事例発表では「サイクルロゲイニングイベント『ひのはらいど』の取組について」檜原村観光協会・ひのはらいど実行委員長(東京裏山ベース代表)からご講演いただきました。

第2部では観光関連団体27団体がブースを出展し、旅行会社やメディア等と情報交換を行う観光情報交換会を開催するとともに、東京都観光まちづくりアドバイザーを招聘して個別相談会とミニセミナーを実施しました。



参加者からは、「非常に興味深い講演だった」、「情報交換会では生の情報が得られ、またネットワークが作れた」等の感想が寄せられました。

(地域振興部事業課)

## 「観光人材育成研修会」の開催

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の東京開催やその先を見据え、地域において観光振興をリード・コーディネートしていく人材の育成等を目的とし、観光人材育成支援事業を平成28年度より開始しました。平成30年度は、全8回の日程で都内観光協会向けに各種研修を実施し、延べ83人(前年比+10名)の方にご参加頂きました。

研修は、観光協会が抱える共通課題の解決に資する「全体研修」(第



1～2回)、観光協会からの要望に基づく「オーダーメイド研修」(第3～5回)、特定の課題について研修事務局から提案する「提案型研修」(第6～8回)の3種類の形式で開催しました。特に第7回は町田市での「まち歩き」実践研修、第8回は浅草で実店舗を訪問し「観光PR」について学びました。また、座学研修についてはWEBでのリアルタイム配信も行いました。

研修テーマの設定については、研修に先立ち「ニーズ調査」を実施し、その結果に基づき設定しています。具体的には、「観光まちづくりの基本や財源」から「外国人旅行者の実態やマーケティング・プロモーションの基本と実践」、「エコツーリズムと地域の魅力発信」、「食・特産品開発」といったもので、幅広い内容での研修となりました。

参加者からも総じて高い評価を得られ、今後も開催を望む声を多く頂いております。(地域振興部事業課)

## 学生インターンシップ事業の実施について

大学が有する人材や知見を活用し、新たな視点を取り入れた地域の取組促進をすると共に、地域活性化の担い手を育成することを目的とし、都内大学生を観光協会等に派遣するインターンシップ事業を実施しました。今回で3度目の派遣となります。

昨年7月下旬より都内観光協会等14団体(島しょ地域5団体を含む)に学生インターンとして順次派遣し、各観光協会等では観光案内所の運営や、イベント等様々な業務を体験し、最終日には、大学生より地域活性化につながる事業企画の提案を行ないました。事業企画提案の内容としては、インバウンド用街歩きツアー造成、グルメイベントの開催、移動式観光案内所の活用等です。観光協会担当者からは「既存スタッフへの刺激や、職場の活気づくりに繋がった。」、学生側からは「観光協会等の業務を体験でき、貴重な経験になった。」との声を多数頂きました。(地域振興部事業課)

## 「被災地応援ツアー」で福島を支援

東京都及び東京観光財団では、福島県の観光振興と地域経済の復興支援のため、都内在住・在勤・在学の方を対象に、平成23年度より福島への旅行代金の割引を行う事業を続けております。割引は1人1泊あたり3,000円(日帰りの場合は1人1,500円)で、「被災地応援ツアー」取扱い旅行事業者145社(平成31年4月1日現在)を通じて申し込むと割引が受けられます。

福島県は、阿武隈川や奥羽山脈等に代表される水と緑豊かな自然、良質なお湯が評判の温泉、豊富な海の幸や桃・梨をはじめとする美味しい果物などを有する、風光明媚な観光地です。

今年の旅行は、「被災地応援ツアー」を利用して是非福島へ!

詳細は、被災地応援ツアーのHPをご覧ください。

→ <https://www.tcvb.or.jp/jp/fukushima/> (地域振興部)



## 島しょ地域縁結び観光事業についてのお知らせ

東京都と公益財団法人東京観光財団では、島しょ地域（※）へ旅行者を誘致する取組を進めています。

現在、島しょ地域を観光しながら、出会いのきっかけも提供する旅行商品（「婚活ツアー」など）を旅行会社等が造成・販売する際に、必要な経費の一部を助成する「島しょ地域縁結び旅行商品造成・販売支援事業助成金」の募集を行っておりますので、お知らせします。

詳細につきましては [https://www.tcvb.or.jp/jp/news/2019/0419\\_3156/index.html](https://www.tcvb.or.jp/jp/news/2019/0419_3156/index.html) をご覧ください。

### 募集概要

#### (1) 助成対象者

旅行業法に基づき関係行政機関に登録を行っている旅行業及び旅行業者代理業に従事する者、または前出の者と共同で旅行商品造成・販売する者のうち、下記①か②いずれかの要件を満たす事業者

- ①国内向け旅行商品造成または販売実績がある
- ②男女の交流機会の創出を目的としたイベントや旅行商品の造成または販売実績がある

#### (2) 助成対象事業

島しょ地域を活用し、男女の交流機会を創出する旅行商品の造成・販売

#### (3) 助成額

助成対象経費の2分の1以内、1旅行商品あたり100万円を限度

#### (4) 公募期間

平成31年4月19日（金）から平成31年5月29日（水）必着

#### (5) 助成対象数：15商品程度

※島しょ地域：大島町・利島村・新島村・神津島村・三宅村・御蔵島村・八丈町・青ヶ島村・小笠原村（地域振興部）



## 観光インフラ整備に関する各種補助金の申請受付を開始いたしました。

東京を訪れる誰もが安心して快適に観光を楽しめるよう、観光インフラ整備に関するソフト・ハード両面の取組を支援しています。各種補助金の申請受付を開始しておりますので、この機会に是非ご活用ください。

### 【アクセシブル・ツーリズム推進受入環境整備支援補助金】

#### (1) 補助対象事業者

- ①都内の民間宿泊施設（旅館業法による許可を受けたものに限る）
- ②都内の飲食・小売・サービス業（民間事業者・中小企業のみ）
- ③都内で営業するバス・タクシー事業者（民間事業者）

#### (2) 補助対象事業

- 障害者等を受け入れるために実施する
- ①介助等の接遇サービス改善に向けた従業員研修の実施
  - ②接遇マニュアルの作成（①の従業員研修を実施した場合に限る）

### 【インバウンド対応力強化支援補助金】

#### (1) 補助対象事業者

- ・都内の民間宿泊施設（旅館業法による許可を受けたものに限る）
- ・都内の飲食店（※）・免税店（中小企業者のみ）
- ・外国人旅行者の受入対応に取り組む中小企業団体・グループ（※外国人旅行者のための多言語対応に取り組んでいる店舗）

#### (2) 補助対象事業

- ・多言語対応（施設・店舗の案内表示・室内・店内設備の利用案内・ホームページ・パンフレット等の多言語化、多言語対応タブレット導入等）
- ・無線LAN環境の整備
- ・トイレの洋式化
- ・クレジットカードや電子マネー等の決済機器の導入
- ・客室の和洋室化、テレビの国際放送設備の整備（宿泊施設のみ）
- ・免税手続きに係るシステム機器の導入（免税店のみ）
- ・外国人旅行者の受入対応に係る人材育成

### 【宿泊施設における安全・安心向上支援補助金】

#### (1) 補助対象施設

都内の民間宿泊施設（旅館業法による許可を受けたものに限る）

#### (2) 補助対象経費

防犯カメラ及び録画装置等機器の購入、設置及び工事に係る経費【タクシー事業者向け多言語対応端末等導入補助金】

#### (1) 補助対象者

都内で事業を営むタクシー事業者

#### (2) 補助対象経費

- ①多言語及び決済機能を有するタブレット端末等の新規導入に係る経費
- ②上記①のタブレット端末等を車両に設置するために必要な器具購入費及び工賃

申請方法・補助額等詳細については、東京観光財団ホームページをご覧ください。

(問い合わせ先) 観光インフラ整備課 TEL：03-5579-8463

E-mail: [infra@tcvb.or.jp](mailto:infra@tcvb.or.jp)（観光インフラ整備課）

## 平成30年度「交流の集い」盛況にて開催

平成31年2月6日に賛助会員相互の交流を目的とした、賛助会員情報交換会「交流の集い」を六本木アカデミーヒルズにて開催し、126社215名の会員様に参加いただきました。講演会では、株式会社クリル・



プリヴェ Founder & CEO 高野雅臣氏、Connections Director of Commercial Events Micaela Giacobbe 氏、スポーツ庁長官鈴木大地氏にご講演をいただきました。また、講演会後は懇親会を開催し、会員様同士の相互交流の場としてご活用いただきました。（総務部）

## 平成30年度「TCVB カンファレンス」初開催

当財団では、平成30年度より開始した企画調査に関する事業の一環として、2020年以降を見据えた東京の観光課題について、民間事業者等と共同で調査・研究を行い、課題の洗い出しや分析、課題に対する対応策の検討等を進めています。

平成30年度は、下記3テーマについて研究し、2月6日の「TCVB カンファレンス」にてその内容を発表いたしました（カッコ内は各テーマの共同研究者様です）。

- ・「都区区市町村・観光協会における観光振興の取組の現状と課題」（公益財団法人日本交通公社）
- ・「東京の島しょ地域に係る宿泊産業の現状と課題」（株式会社JTBC 総合研究所）
- ・「訪都ビジネス客のプレジャーニーズと振興方策に係る調査研究」（株式会社三菱総合研究所）

なお、各発表につきましては、財団HP (<https://www.tcvb.or.jp/project/research/theme/>) にも公開しております。（総務部）

# 新 会 員 紹 介

<p><b>株式会社 iNTO</b> <a href="http://www.in2jp.com/">http://www.in2jp.com/</a>                      事業内容：弊社は香港・台湾マーケットをターゲットとした、食と旅を中心としたPR、マーケティングを行っている会社です。                      調査リサーチやSNS運用代行、イベント出展サポート、旅行商品造成サポート、多言語スタッフ手配、富裕層向けマーケティングなどのサービスを提供しております。                      日本国内及び香港・台湾現地でそのサポートが可能です。</p>
<p><b>コニカミノルタジャパン株式会社</b>  <a href="https://www.konicaminolta.jp/business/about/bj/index.html">https://www.konicaminolta.jp/business/about/bj/index.html</a>                      事業内容：コニカミノルタジャパンは、複合機・プリンター、印刷用機器、ヘルスケア用機器、産業用計測機器などの販売に加え、自社実践で培ったコニカミノルタ独自のデジタルマーケティングやデジタル製造ソリューションによるノウハウを活用したデジタルワークフロー改革の支援、広範囲にわたるさまざまな業種業態への特性に応じたソリューション・サービスを提供しております。</p>
<p><b>株式会社 PLUS ONE</b> <a href="https://www.lovechiba.jp">https://www.lovechiba.jp</a>                      事業内容：広告代理業、旅行サービス手配業                      海外向け、訪日外国人の集客をお手伝い致します。                      自社出展による海外旅行博ブースによる、1社出展では難しい施設や企業をサポート。配布物など翻訳、デザイン、印刷物も請負っております。</p>
<p><b>株式会社ゼンコム</b>                      事業内容：インターネットの最新技術を用いてインバウンドによる地方創生支援をしています。主にQRコード決済を活用したデジタル募金で自治体や観光地支援を行ったり、インバウンド向けにコンテンツ制作を行いSNSを活用したマーケティング支援をしています。</p>
<p><b>株式会社コトブキ</b> <a href="http://www.kotobuki.jp">http://www.kotobuki.jp</a>                      事業内容：「パブリックスペースを賑やかにすることで人々を幸せにする」を企業理念にサイン・ストリートファニチャー・遊具・屋外健康器具・防災ファニチャーの計画、設計、製造、施工をおこなっております。公共サインの分野においては、求められる情報を具体的に明確に伝えるだけでなく、歴史や文化など、その土地に合わせたトータルでの景観づくりに貢献しています。</p>
<p><b>インターコンチネンタル東京ベイ</b> <a href="http://www.interconti-tokyo.com">http://www.interconti-tokyo.com</a>                      事業内容：世界60か国以上のインターコンチネンタルホテルズ&amp;リゾーツから受け継ぐ質の高いホスピタリティを皆様へ。目の前に広がる都会とベイサイドの贅なる景色を眺めながら、ホテルインターコンチネンタル東京ベイでゆったりと流れる極上の時間を堪能ください。</p>
<p><b>アウンコンサルティング株式会社</b> <a href="https://www.auncon.co.jp/">https://www.auncon.co.jp/</a>                      事業内容：SEO・Web広告・SNS・KOL等、企業様のWebプロモーション支援を行っております。アジアに9拠点を有し、特にアジア圏のインバウンドWebマーケティングにおいては高い知見をもち、48か国2000社の支援実績がございます。</p>
<p><b>JUNLADYBANQUET ジュンレディバンケット</b> <a href="https://www.junlady.jp">https://www.junlady.jp</a>                      事業内容：各種クルーズ船、パーティー会場、料亭などでの着物、ドレス着用パーティーアテンドメント請負業務                      伝統芸能部では、日本人は勿論、インバウンド対応体験型お座敷遊びを提供いたします。日本舞踊、衣裳体験、投扇興、金比羅船船など古き良き日本を感じていただけます。</p>
<p><b>コニカミノルタプラネタリウム株式会社</b>  <a href="https://www.konicaminolta.jp/planetarium/index.html">https://www.konicaminolta.jp/planetarium/index.html</a>                      事業内容：光学式・デジタル投影機の開発・製造からコンテンツ制作、ドームシアター設計・施行・運営までトータルに手掛けるプラネタリウム総合メーカーです。“満天”（池袋），“天空”（東京スカイツリータウン®）、2018年12月オープンした国内初のツインドームをはじめVRやカフェも併設した複合施設プラネタリア TOKYO（有楽町）を運営し多くのお客様に楽しんで頂いております。</p>
<p><b>株式会社電通イベントオペレーションズ</b> <a href="http://www.dentsu-eo.co.jp/">http://www.dentsu-eo.co.jp/</a>                      事業内容：ITやデジタル技術が進化し続ける世の中だからこそ、プロモーション活動における唯一のリアル体験型メディアである「イベント」のニーズが見直されています。仮想ではなく、現実存在する「場」での五感を通じた「体験」は、これ以上なく深い、商品やブランドの訴求機会となるからです。我々はイベント制作における専門機能を多数所有する専門集団として、その「体験」をより鮮烈に忘れられないものにするためのアイデアと仕掛けをカタチにする会社です。</p>
<p><b>株式会社アレスコ</b>                      事業内容：「米国の原子力施設に100%導入されているセキュリティ製品や関連する製品を豊富に取扱っている企業」および「世界初の乱数生成チップ（セキュリティ製品・日本製・特許取得済）を製作している企業」と連携しながらビジネス展開しております。また、高精度測位衛星（みちびき）を活用したビジネス展開も推進しております。</p>
<p><b>日本郵政株式会社</b> <a href="https://www.japanpost.jp/">https://www.japanpost.jp/</a>                      事業内容：郵政グループ（日本郵便（株）、（株）ゆうちょ銀行、（株）かんぽ生命等）の持ち株会社です。かんぽの宿の事業の他、通信病院の事業を実施しています。東京都青梅市に「かんぽの宿青梅」を始めとし、北は北海道「小樽」から南は九州「日南」まで、全国50の「かんぽの宿」を運営しています。「かんぽの宿」は、人にやさしい・癒しの温泉・旬の味覚・土地の魅力・全国50のネットワークを5つの魅力とし、心こもったおもてなしをモットーにご来店でも気軽にご利用いただき、ご満足いただける宿を目指しています。皆様のご来館心よりお待ちしております。</p>
<p><b>株式会社 J&amp;Jギフト</b> <a href="http://www.jjgift.co.jp">http://www.jjgift.co.jp</a>                      事業内容：（基幹事業）JTB社・JCB社の関係会社（J&amp;Jグループ）として、両社のギフトカードや旅行券等のオペレーション業務の受託事業（その他事業）基幹事業のノウハウ・実績を活かした、紙ギフト券の作成や電子ギフトスキームの提供等</p>
<p><b>株式会社グローバル IBARAKI</b> <a href="http://globalibarakicom">http://globalibarakicom</a>                      事業内容：中国人富裕層をターゲットとした、インバウンド旅行会社です。                      1、中国向け手配業務（インバウンド事業）                      現場視察手配（学校、工場製造現場、農業、工業）                      企業訪問手配（伝統的な企業、先端技術有する企業、福祉施設）                      文化交流アレンジ（日本伝統文化体験、文化交流会）                      行政連携支援（行政間の相互訪問、コミュニケーションサポート）                      2、外国人誘客コンサル業務（外国人受け入れ体制づくりサポート）                      外国人向け観光スポット発掘サポート                      外国人向け観光商品、サービス作りサポート                      外国人客集客サポート                      外国人受入体制構築サポート</p>
<p><b>TAKUMI JAPAN 株式会社</b> <a href="https://kazuna.co.jp">https://kazuna.co.jp</a>                      事業内容：                      ・IoT、AIデータ機器の製造、販売（ポータブル翻訳機「KAZUNA eTalk5」など）                      ・携帯電話、スマートフォンなどの製造、販売                      ・国内、海外通信カードの販売                      ・通信を使ったビジネスのコンサルティング業務</p>

<p><b>フォースバレー・コンシェルジュ株式会社</b> <a href="https://www.4th-valley.com/">https://www.4th-valley.com/</a>                      事業内容：国境を越えたグローバル採用支援を行うフォースバレー・コンシェルジュは、世界各国のジョブフェアや個別選考会で、世界中の人材と企業を繋げてきました。そのグローバル採用支援のナレッジとネットワークを活かし、世界中の人材と企業をAIマッチングで繋ぐダイレクトリクルーティングプラットフォーム「Connect Job」を昨年リリース。中堅・中小企業にも手軽で安価に外国人材採用を始められるオンラインサービスです。現在、無料お試し候補者検索サービスを実施中。job.connectiu.com/ja/employer</p>
<p><b>株式会社 WDI JAPAN(ハードロックカフェ)</b> <a href="http://www.wdi.co.jp/">http://www.wdi.co.jp/</a>                      事業内容：音楽をテーマにしたアメリカンレストランとして、六本木、上野に店舗を構えています。                      また、レストランだけでなく、多くのファンが訪れるROCK SHOPでは、アパレルやアクセサリを扱っており、レストラン併設以外には浅草で展開をしています。海外のブランドとして知られているハードロックカフェは国内で8店舗展開をしています。</p>
<p><b>USP ジャパン</b> <a href="https://www.usp.co.jp/">https://www.usp.co.jp/</a>                      事業内容：USP ジャパンは、日本初の流通・小売系 訪日ゲスト対応コンサルタントとして独立し、外国人観光客向け消費税免税制度の改正、ジャパンショッピングツーリズム協会の設立を皮切りに、日本のショッピングツーリズム時代をリードし、市場を創造してまいりました。市場が本格稼働した今、日本の代表的企業様と共に、インバウンド戦略立案から各種施策実行までを具現化し、インバウンド市場をさらに盛り上げています。飲食店さま、小売店さま、地方自治体さまとともに、世界中のゲストを笑顔でお迎えし、企業および地域活性化の成果を上げるお手伝いをいたします。</p>
<p><b>Tokyo Creative 株式会社</b> <a href="http://tokyocreative.jp/ja/">http://tokyocreative.jp/ja/</a>                      事業内容：在日外国人（欧米系）最大級のインフルエンサーマーケティング事業を展開。フォロワー数は1300万人超、動画再生回数は10億回超。社員の70%以上が外国籍で外国人目線での情報発信が強い。</p>
<p><b>株式会社ジャパン・ランド・サービス</b> <a href="https://japan-land-service.com/ja/">https://japan-land-service.com/ja/</a>                      事業内容：                      ※株式会社ジャパン・ランド・サービスは、旅行会社・個人ユーザー（海外・国内）と各事業者様を結ぶネットワークを構築し、売上の拡大や経営効率の向上に役立つ多種多様なサービスを展開しております。                      ※サービス内容は貸切車両の手配（ハイヤー・バス・福祉車両など）、空港送迎、プライベート・カスタマイズツアー、通訳ガイド、レストラン、ホテル、各種チケットの予約・手配などがございます。                      ※早いレスポンス・満足のいくプランニング・良質なサービス提供・多言語対応（当社スタッフ全員英日中3か国語対応可能です）・完全なるサポートをもって、すべてのお客様にワンランク上のおもてなしを致します。</p>
<p><b>@ほお〜むカフェ</b> <a href="http://www.infinia.co.jp">http://www.infinia.co.jp</a>                      事業内容：創業15年となるメイドカフェ「@ほお〜むカフェ」は年間50万人が訪れる秋葉原の人気観光スポットです。インバウンドにも力を入れており、英語・中国語の対応が可能。訪日外国人の来場者は年間6万人に及びます。</p>
<p><b>株式会社会議工房</b>                      事業内容：a Meetings &amp; Events Laboratoryとして、MICEの特にコンベンション・ミーティング系のビジネスフィールドにおける業界の隙間を埋めるべく創業いたしました。科学的な見方で過去のやり方に囚われずに、ゴール達成の方策を開発していくことを目指しております。国際会議の開催等でお困りの際にはお声がけいただけます。</p>
<p><b>株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ</b>                      (ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留) <a href="https://www.royalparkhotels.co.jp/">https://www.royalparkhotels.co.jp/</a>                      事業内容：ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留は「汐留タワー」の24〜38階部分に位置します。                      「新橋駅」「汐留駅」と地下2階通路で直結しており雨天でも濡れずにホテルまでお越しいただけます。銀座にも至近でビジネス・観光の拠点として最適なホテルです。</p>
<p><b>株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ</b>                      (ザ ロイヤルパークホテル 東京羽田) <a href="https://www.royalparkhotels.co.jp/">https://www.royalparkhotels.co.jp/</a>                      事業内容：ザ ロイヤルパークホテル 東京羽田は、羽田空港国際線旅客ターミナルに併設し、出発ロビー（3F）よりそのままアクセスできる「エアポートホテル」です。全313室の内、出国エリアには日本で唯一のトランジットホテルとして17室がございます。</p>

## ● 今後の事業予定 ●

JAPAN EXPO (パリ)	7月4日~7月7日
VIRTUOSO Travel Week (ラスベガス)	8月10日~8月16日
MATTA Fair 夏 (クアラルンプール)	9月6日~9月8日

### 【発行元】

公益財団法人 東京観光財団  
 〒162-0801 東京都新宿区山吹町346番地6 日新ビル  
 TEL: 03-5579-2680 FAX: 03-5579-2685  
[www.tcvb.or.jp](http://www.tcvb.or.jp) E-mail: [tcvbinfo@tcvb.or.jp](mailto:tcvbinfo@tcvb.or.jp)

■ 本会報に関するお問合せ先	総務部 総務課 : TEL 03-5579-2680
■ 会報送付の追加、停止、送付先変更の連絡	<a href="mailto:memberinfo@tcvb.or.jp">memberinfo@tcvb.or.jp</a>